

## 第4の物語

——ウィリアム・ペインター『悦楽の宮殿』より——（試訳）

羽多野 正 美

マルティウス・コリオレイヌスは穀物の不足を理由にローマ市民を弾圧しようとして追放されます。ローマ追放の仕打ちを受けたコリオレイヌスは復讐を誓い、ヴォルスキ族の王、アキウス・トゥリウスを説得して戦争を起し、トゥリウスの軍隊とともに自らローマに乗り込みます。町は大惨事に見舞われます。町を救済する方策を検討したローマの元老院はヴォルスキ軍の陣営にコリオレイヌスの母親と妻と子供たちを送ります。家族の者たちから苦言を聞かされたコリオレイヌスはローマからヴォルスキ軍を引き上げさせ、ローマの町は平穏を取り戻します。

ティトゥス・ゲガニウスとプブリス・ミヌティウスがコンスル（最高行政官）のとき、ローマは外国との関係も良好で、国内的にも不和はなく、落ちついていましたが、別の大惨事がローマを襲いました。つまり、農民が土地から離れたために農地が荒廃し、そのため飢饉が起こって、ローマ人は兵糧責めに遭ったかのように飢餓に苦しむことになったのです。

その事態に対処して外国からの援助を取りつけないければ、市民が一大破滅に襲われることは必定でした。それでコンスルの二人は食料を調達するために使者をシチリア島に送りました。食料は十分援助されました。しかし、調達された援助物資の国外搬出は敵意を持つ隣接諸都市によって阻止されたのです。クマスで調達された穀物もタルキニウス王の荷であるからという理由で、後にタルキニウスの後継者となる暴君アリストデムスによって差し止められました。

しかし、その翌年、M・ミヌティウスとA・セ

ンプロニウスがコンスルになるや、大量の穀物がシチリア島から輸出されました。早速、元老院は国民への配給を検討しました。しかし、関係者の中に「今こそ市民に馬勒をつけて弾圧できる絶好の機会ではないか、元老院から強奪されたままになっている諸権利を回復するまたとない機会ではないか」と言う者が出てきました。その中でもっとも急進的な人物はマルティウス・コリオレイヌスという若い紳士でした。

護民官に敵対していたコリオレイヌスは言いました。「これまでは、十分査定した上で税額を決め、その上で農産物を国民に下げ渡してきたではないか。このような値で国民たちに下げ渡すのであれば、その代償として、長老たちが失った、かつての権威や特権を返還させるのが相応しいことではないか。否、必要なことではないか。それくらいのことのできないというのであれば、平民を統治する者が任命されているのはいったい何のためだというのか。そもそも、この私が、泥棒仲間であるかのような扱いを受けて、シシニウスの権力に追従しなければならぬというのは、いったいどういうことだ。これから先も必要以上にこのような侮辱に甘んじなければならぬというのか。タルキニウス王に我慢できなかったこの私にシシニウスには我慢しろと言うのか。シシニウスが亡命したいと言うのであれば、どこへでも行かせてやろう。連れていきたい者がおれば、そうさせてやろう。道は聖なる丘や他の山脈（やまなみ）に連なっている。彼が3年もの間我が国土から奪い取ってきた農産物や小麦のことは不問に付してやろうではないか。凶暴に凶暴を重ねて蓄えてきた農産品もくれてやろう。はっきり申し上げる。国民

が武器の方に走り、その結果、土地を荒廃させてしまうよりは、窮乏の中にあつて恐れをなして大人しくしている今こそ、彼らに土地を鋤かせ、耕作させるべきである。連中はなかなか言うことを聞かないが、穀物の値を下げてやる代わりに、護民官が持つあらゆる権力を剥奪し、元老院の意志に反して決定し批准した法律のすべてを無効とする旨、直ちに元老院から通達を出せば、それで事は容易にすむことではないか」

コリオレイヌスの宣告は、元老院議員たちには酷な役目だと思われましたが、それ以上に、国民を激怒させました。コリオレイヌスが国民の前に姿を現す日を護民官たちが決めなければ群衆はコリオレイヌスを八つ裂きにしたかと思われる程でした。護民官たちの取りはからいで国民の怒りは抑えられましたが、それは一時的なことで、彼らの怒りは増大する一方でした。それを察知したコリオレイヌスは、国民の前に姿を現す日となったとき、自分は国民に裁かれると考え、姿をくらませました。そのため、国民はコリオレイヌスをいっそう厳しく咎めました。

コリオレイヌスはヴォルスキ人の国へ逃げました。彼はその国の首長でローマ人の宿敵であるアキウス・トゥリウスの家にかくまわれ、寛大なもてなしを受けました。二人は連日会談し、ローマ人と戦争開始について細部にわたって策や手段を協議しました。しかし、ヴォルスキ人はこれまであまりにもたびたびローマ人と戦いに破れ、その都度ローマ人に虐げられてきたという過去があったため、民意を取りつけることが難しいと考えた二人は、機会の到来を待とうと結論づけました。

彼らがそうこうしていたとき、ローマ人たちは(市民による執政官承認のための)壮大な見せ物の実施に取りかかっていた。それを見たトゥリウス派の平民、T・ラティニウスという者が夢をでっち上げ、コンスルに伝えました。夢の中に姿を現された主神ユーピテルから『私は今まに行われようとしている見せ物に対するローマ人の気持を好まない。この見せ物がもし壮麗に気高く行われるのでなければ、ローマは大惨事に見舞わ

れるであろう』というお告げがあったというものでした。

コンスルからの報せを受けた元老院は直ちに見せ物を華麗、盛大に準備するよう命令を下しました。その見せ物にアキウス(・トゥリウス)に駆り立てられたヴォルスキ人がたくさん集まりました。

しかし、見せ物が始まる前にトゥリウスはコリオレイヌスとの間で打ち合わせた計略に基づいて密かにコンスルのもとに行き、彼らを傍らに呼び、ローマの安寧に関わることで申し上げなければならぬことがあると、次のように伝えました。「私は心ならずも我が臣民や国民の気質について皆さんにどうしてもお話ししたいので参上しました。我が国民がまだ何も承認していないうちから彼らを非難しようとして参上したのではなく、彼らがあなたの町の慣習とは逆のことをしてかすかもしれないので、そのことを前もってお伝えしに参ったのです。我が国民の気質は私が期待する以上に移り気でございます。残念至極なことではございますが、そう思わざるを得ないのでございます。今の社会の安泰は私どもの力によるというよりも、むしろあなた方のご辛抱のお陰だと思っています。今のこの瞬間、ここにヴォルスキ人の大群衆が集まっているのです。ここに見せ物が準備されているのです。そして、町中の者がその見せ物を見ようとしているのです。以前これと同じようなことがあったときに、ローマ人の若者たちがローマの町にどのようなことをしたか、私は憶えています。ですから、性急な輩がどんなこと企てるかもしれないと考えると、寒気で体が震えます。ですから、あなた方にとっても、互いの不快を避けるためにも、これらのことを前もってお話ししたかったのです。私がここにいると何か危険なことや危難が引き起こされるかもしれないので、私としましては、急いで家へ戻ろうと思います」。このように告げるや、彼はそこを立ち去りました。

コンスルたちはすぐさまアッキウスの要請を元老院に伝えました。元老院は告げられた事柄の内容が大変な内容であったからというよりも、それを伝えた者が高貴な身分の者であったことから、

ただちに係官をあちらこちらへ派遣して予想される事態への対応策をとり、その日の夜のうちに町から退去するようヴォルスキ人に命じました。突然の命令にヴォルスキ人は最初驚きましたが、その後すぐ隣人とも思われぬローマ人の仕打ちに大変悲しみ腹立たしく思いました。

ヴォルスキ人たちがローマの町を出て長い隊列を組んで進んでいたとき、トゥリウスはフェレンティンという丘の頂ぎに立ち、人々が通り過ぎるのを待っていました。トゥリウスは主だった者を集め、チャンスが到来したと焚つけるとともに、街道のすぐ横の谷に群衆を集め、次のように演説しました。

「ローマ人が我々ヴォルスキ人に対してこれまで行ってきた危害や侮辱のすべてを忘れるにしても、今日われわれが受けた恥辱を我慢できるのか。奴らがあのように誇らしげに見せ物を見せびらかそうとし始めるなど、恥辱もここに極まったと皆は思わないのか。彼らは現在も我々を征服したつもりではないのか。皆がローマの町を退去したことですべてのローマ人や外国人や隣接する都市に住む者たちはお前たち皆を馬鹿な奴らだと思っている。皆の者、そう思わないのか。今家に向かって進むお前たちの妻や子供たちが嘲られ笑われているとは思わないのか。トランベットの音を聞いて、すぐ退去せよとの警告だと思った皆よ、君たちはそういう自分をどう思うか。恥さらしの大非難を受けながら母国へ退却するこの大群を見た者はいったいどう思うだろう。確かに、見せ物に不敬を働いたとか、何らかの罪を犯したという嫌疑をかけられた場合には、罪のない仲間や集まりから密かに逃げ出さざるを得なくなることもある。しかし、この撤退の原因はいったいどこにあるのか、私にはかいかもく見当もつかないのだ。あのように急いで町を離れたとき我々はもう死んでいたのも同然ではなかったのか。我々がしたことは逃亡でも恥辱的な撤退でもなく、単なる出立であると言えたとしても、だ。確かに、もう一日躊躇してあの町に留まっていたならば全員が殺されていたに違いない。そんな町なのに、皆は、私が見る限り、敵方の町だと

思っていなかったようだ。しかし、そんなお前たちに、彼らは戦争を仕掛けたのだ。皆が勇者であるならば、戦争を仕掛けたそんな奴らにたっぷりお返しをして、奴らをせん滅するべきだ」

トゥリウスの演説を聞いたヴォルスキ人たちは、それまでの自分たちを振り返ってみて、自分たちが愚弄されていることに気づくとともに、アッキウス・トゥリウスとコリオレイヌスの指揮の下でローマ人に戦いを挑もうと全員一致で決意しました。

ヴォルスキ人たちは、ローマ人の町のいくつかを取り戻した後もさらに進軍を続け、さらにいくつもの町を攻略、せん滅し、ローマまであと5マイルの地点に迫りました。そこで彼らはフォッサス・クルイラス砦近くに陣を張りました。

一方（ローマでは）国民と元老院との間に論争が起きましたが、外国軍への恐怖心も手伝って、互いに協調し合うべきだと考えて一致団結しました。コンスルも元老院議員も戦いの勝利を確信しましたが、国民はその考えを受けつけませんでした。それ故に、彼らはやむなく上院を召集しました。その結果、コンスルの提案によって、特使を派遣してコリオレイヌスに和議を要求することが決議されました。コリオレイヌスはこの要求に対して、まずローマ軍が征服した国土をヴォルスキ人の国土として回復するのが先で、それまでは和議の話には応じられないとの全面否定の返事を持たせて特使を帰らせました。全面否定という結果にもかかわらず上院はふたたび特使を派遣しましたが、その時特使はヴォルスキ人の陣に入ることすら許されませんでした。次に、聖衣に身を包み聖具で着飾った僧侶たちを派遣し、うやうやしく和議を懇請させました。しかし、彼らもコリオレイヌスを説得することはできませんでした。次いで、全員の同意によるものか、女たちの助言によるものかわかりませんが、ローマの母親たちがコリオレイヌスの母のヴェトゥリアと妻のヴォラムニアの許へ行きました。そこで、年老いた母のヴェトゥリアと小さい子供二人をかかえた妻のヴォラムニアに対して特別任務を果たしてくれるようお願い出るとともに、コリオレイヌスの陣へ赴いて

軍事力では救いきれないローマの町を何とか哀願によって救って欲しいと頼みました。

ヴェトゥリアの一行がコリオレイヌスの陣地に到着すると、コリオレイヌスの親友の一人で、ヴェトゥリアがコリオレイヌスの母親あることもヴォラムニアがコリオレイヌスの妻であることも二人の子供がヴェトゥリアの孫であることもよく知った者がいち早く彼らの到着に気づき、母親と妻と子供たちが会いに来られた旨をすぐさまコリオレイヌスに伝えました。

その知らせを受けたコリオレイヌスは気が狂ったように玉座を降りて母親を出迎え、抱擁して挨拶しようとした。ところが、老貴婦人は懇願を始めるどころか突然大いに激して次のように言いました。

「ちょっと待ちなさい。お前の抱擁を受ける前に聞きたいことがある。私は敵陣へ来たというのか。それとも、息子の所へ来たというのか。私はお前の陣の捕虜だというのか。それとも、お前の母だというのか。まずそのことを聞かせておくれ。ああ、このように齢を重ね、白髪頭となつて、このようなことを耳にしなければならないとは何と私は不幸せな母。ああ、流浪のみとなつたお前の姿を見たかと思う間もなく、もうその次の瞬間には私の敵となっているお前の姿を見ようとは！ お前はこの国で生まれ育つたというのに、自分の、この国の住民の命を奪い、この国を破壊しているのだということがお前にはわからないのか。お前が自分の国であるこの地に足を踏み入れたその瞬間に、激怒や憤怒が少しでも減じることはなかったのか。初めてこの町の様子が目に入ったときに、お前は良心の呵責に心を痛めなかったのか。向こうに見える町の城壁の中にはお前の母親の家があり、母を守る女神が住んでいるではないか。悲しみに満ちたお前の母親も、愛する妻や子供たちも、皆、あの町の囲いの中に住んでいるではないか。（ああ、私は何と呪われた人間であることか！）私に子供さえいなければ、ローマは襲われずにすんだものを。男の子さえ産んでいなければ、この骨を自由な国に埋めて一生を終えることができたというのに。私はこれまで一度たり

ともこんな惨めな気持ちになったことも苦しんだこともないのです。祖国への反逆者となって目も当てられないありさまになっている、そんなお前の姿を見るなんて、ああ！ これ程不名誉な気持ちを味わったことはこれまで一度たりともないのです。私は世の母親の中でもっとも惨めな母親なのです。だから、もうこのような状態で長く生きるつもりはありません。もしお前がこのまま計画を遂行しようというのなら、お前が受ける報いは私の突然の死かお前の永遠の恥さらしのいずれかだと思いなさい」。母親の言葉が終わったとき、その場にいた貴婦人たちは、皆、国の現状をひどく嘆きながら、悲しみのあまりどっと涙を流しました。皆が悲しむその姿を見て、頑ななコリオレイヌスの心はついに動きました。コリオレイヌスは妻と子供たちを抱擁するや、皆をローマへ帰しました。その後すぐさまコリオレイヌスはヴォルスキ軍を撤収し、ローマ領から撤退したのです。

コリオレイヌスは失意の内に死にました。彼は年老いたとき、「年老いた者が追放の身のまま生きながらえること程惨めなことはない」といつも口にしていたとされています。

ローマ人はローマの貴婦人たちが行った功績に相応しい賛辞を捧げることを忘れませんでした。彼女たちによる祖国解放を記念し、女性たちの幸福を願ってフォーチュン・ムリエプリ寺院を建立したのです。

### 訳者あとがき

これはウィリアム・ペインターの『悦楽の宮殿』に収められている4番目の物語（「マーティウス・コリオレイヌス」）の日本語訳である。訳に使用したテキストは William Painter, *The Palace of Pleasure with an introduction by Hamish Miles and illustrations by Douglas Percy Bliss* (The Cresset Press, London, MCMXXIX) (4巻本) である。このテキストはオックスフォード大学印刷局で機械漉きの紙に500部、手漉きの紙に30部が印刷された。私の手許にあるテキストには第139冊目と記されている。

ペインターは生涯に101編の物語と歴史を集め

第4の物語（羽多野）

た。そのうち68編はイタリア、フランス、スペインの『ノヴェラ』(Novella)という新しい文芸様式による物語から集めたものであったが、残る33編は古典作家（歴史家）から集めたものであった。33編のうちいくつかはリヴィのものであった。

4番目の物語もリヴィからとられたものであり、テキストによれば『歴史』第2巻(Livy, History, Lib. ii)がその典拠である。リヴィとはティトゥス・リヴィウス(Titus Livius; 59 B.C.-17 A.D.)のことで、『ローマ建国史』(*Ab Urbe Condita = History of Rome from its foundation*)の著者として知られるローマの歴史家である。リヴィが書き上げた142編の歴史のうち現存するのはわずか35編とされる。

ペインターが生きたイギリス・ルネッサンスの時代にリヴィの『ローマ建国史』がどのようにイギリスで紹介されていたか判然としないため、ペインターが4番目の物語の典拠とした「第2巻」がどの版本であるか詳らかでない。しかし、どの

ような経緯によって書かれたものであろうと、ペインターが書き残した作品がウィリアム・シェイクスピアの『コリオレイナス』の種本として果たした功績は大きい。

『悦楽の宮殿』所収のいずれの物語にも段落がない。「コリオレイナス」もその例外ではない。しかし、この日本語訳では読者の便を考慮して段落をつけた。又、「コリオレイナス」は、他の物語同様、「語り」の形を取っている。そのため、語句の繰り返しが多いため、関係詞や句読点の連続で一つの文が非常に長い。日本語に馴染まない語句の繰り返しや違和感のある長文は使わないように心がけたが、不自然な繰り返しや長文があるかもしれない。原著の「語り」を念頭にお読みいただければ幸いである。

「コリオレイナス」は近世英語で書かれている。綴り、語義とも現代英語とは異なっている。綴りの異同はほぼすべての単語に及ぶため、それを記述することは量的に不可能であるが、語義については日本語訳の後に語義表をつけた。

A Word List for ‘The Fourth Novell’ (‘Martius Coriolanus’)  
of William Painter’s *The Palace of Pleasure* with an introduction  
by Hamish Miles and illustrations by Douglas Percy Bliss  
(The Cresset Press, London, MCMXXIX)

Masami Hatano

Page	Line(s)	Words in Text	Listings in OED	Meaning
24	2	dearth	dearth	A condition in which food is scarce and dear; the condition, as in time of dearth. often, in earlier use, a time of scarcity with its accompanying privations, a famine; now mostly restricted to the condition, as <i>in time of dearth</i> . b. of (†)for) corn, victuals, etc.
	3-4	Volscian		Hist. One of an ancient warlike people formerly inhabiting the east of Latium, subdued by the Romans in the 4th century <i>b.c.</i> 1607 <u>Shakes.</u> <i>Cor.</i> v. iii. 178 This Fellow had a Volcean to his Mother. <i>Ibid.</i> vi. 116 Like an Eagle in a Doue-coat, I Flatter’d [ <i>sic</i> ] your Volcians in Corioles. (第2例)

Page	Line(s)	Words in Text	Listings in OED	Meaning
	5	person in his owne person	person	in one's (own) person, formerly also in (one's) proper person (= L. in propri 'person'): † a. = in person (see 11). <i>Obs.</i> 11. in person: with or by one's own action or bodily presence; personally; oneself.
	6	fathers	father	<i>pl. (rarely sing.)</i> The leading men or elders of a city or an assembly. b. <i>esp.</i> The senators of ancient Rome.
	11	dissention	dissension	Disagreement in opinion; esp. such disagreement as produces strife or contention; discord; an instance of this, a violent disagreement or quarrel arising from difference of opinion.
	13	untilled	till	<i>trans.</i> To bestow labour and attention, such as ploughing, harrowing, manuring, etc., upon (land) so as to fit it for raising crops; to cultivate.
		chaunceth	chance	<i>intr.</i> To come about by chance; to happen, occur, fall out, come to pass. a. with the event as subject, expressed either by a n. preceding the verb, or by a clause following it, the verb being then preceded by it, as 'It chanced that I saw'. <i>arch.</i>
	15	forseene	foresee	To prepare beforehand or provide; in early use with <i>dat.</i> of person, later with <i>to</i> . Also, to provide <i>of</i> or <i>with</i> (something). <i>Obs.</i> † b. To see to or take care about beforehand; to provide for or against. With simple <i>obj.</i> , or <i>obj.</i> clause introduced by <i>that</i> . <i>Obs.</i>
		purveiors	purveyor	An official charged with the supply of requisites or of some necessary to a garrison, army, city, or the like
	16	stayed	stay	To detain, hold back, stop (a person or thing); to check or arrest the progress of, bring to a halt; to hinder from going on or going away; to keep in a fixed place or position. Now only <i>literary</i> .
	17	farre	fare make a fare	Food, regarded with reference to its quality; supply or provision of food, regarded as abundant or scanty. †to make a fare: ? to provide plentifully
	21	divers	diver	<i>fig.</i> One who 'dives' into a subject, etc. (1624, 1654の2例のみ)
	23	the rather	rather the rather	Denoting precedence in time. †1. <i>the rather</i> , (all) the more quickly, (all) the sooner. <i>Obs.</i>
	26	assised	assess	To settle, determine, or fix the amount of (taxation, fine, etc.) to be paid by a person or community, or by each member of a community.
	27	rated	rate	To fix, assign, settle the amount of (a payment, fine, etc.). <i>Obs.</i>
		meete it is meete.... that	meet	Predicatively of an action: Fitting, becoming, proper. Chiefly in <i>it is meet that...</i> , as ( <i>or than</i> ) <i>is meet</i> .
	29	plebeian	plebeian	A member of the Plebs of ancient Rome; a Roman commoner, as opposed to the patricians, senators, and knights. 1607 Shakes. <i>Cor.</i> i. ix. 7 (第3例) (初例は1533 Bellenden <i>Livy</i> iv. ii. (S.T.S.) II. 57)

Page	Line(s)	Words in Text	Listings in OED	Meaning
		magistrates	magistrate	A civil officer charged with the administration of the laws, a member of the executive government.
		ordained	ordain	To appoint (a person, etc.) to a charge, duty, or office. (With the official name or position as simple object or complement.) <i>Obs.</i>
30–31		conversaunte	conversant	Having familiar intercourse <i>in</i> (a family, etc.), <i>among</i> (people, etc.), <i>about</i> (a place). <i>Obs.</i>
	2	warned	warn	To prevent, hinder, restrain (a person or thing) from action. Const. with <i>clause</i> or <i>inf.</i>
	3	til	till	<i>spec.</i> To plough (land).
	4	uncultured	culture	To subject to culture, to cultivate: a. <i>lit.</i> (the soil, plants.) Now chiefly <i>poetic</i> . Now <i>rare</i> .
	5	facilitie	facility	The quality, fact, or condition of being easy or easily performed; freedom from difficulty or impediment, ease; an instance of the same. Often in phr. <i>with (great, much, more) facility.</i>
	7	disanul	annul	To destroy the force or validity of; to render void in law, declare invalid or of none effect
	9	ears set ... by the ears	ear	<i>to set (persons) by the ears:</i> to put them at variance.
	10	appointed	appoint	To fix by arrangement the time or place of (a meeting); to arrange. <i>arch.</i>
	14	condempned	condemn	To pronounce an adverse judgement on; to express strong disapproval of, censure, blame.
	17	sleight	sleight	A cunning trick; an artful device or design; a piece of subtle dealing or policy, intended to deceive or mislead; an artifice, ruse, stratagem, or wile. Now <i>rare</i> . Common in the 16th and 17th <i>cent.</i>
25	17	pollicie	policy	A device, expedient, contrivance; a crafty device, stratagem, trick. <i>Obs.</i>
	20	intreated	entreat	To treat, deal with, act towards (a person, etc.) in a (specified) manner. <i>Obs. exc. arch.</i>
	21	plebian	plebeian	A member of the Plebs of ancient Rome; a Roman commoner, as opposed to the patricians, senators, and knights. 1607 <u>Shakes.</u> <i>Cor.</i> i. ix. 7 The dull Tribunes, That with the fustie Plebeans, hate thine Honors. 第3例
	22	went about to go		<i>to go about to do anything:</i> to bestir oneself, to busy oneself, to endeavour; to form designs, to contrive, conspire. <i>Obs.</i>
	23	towardnes	towardness Now <i>Obs.</i> or <i>arch.</i>	Disposition, inclination towards or to do something; readiness, willingness. <i>Obs.</i>
	24	games	game	<i>Gr.</i> and <i>Rom. Antiq.</i> Usually <i>pl.</i> (= <i>L. ludi</i> ): Athletic, dramatic, and musical contests; gladiatorial and other shows.
		royaltie	royalty	Magnificence, pomp, splendour. ? <i>Obs.</i>
	27	pompe	pomp	Splendid display or celebration, magnificent show; splendour, magnificence.

Page	Line(s)	Words in Text	Listings in OED	Meaning
	29	compact	compact	In a bad sense: Confederacy, plot, conspiracy. <i>Obs.</i> 1590 <u>Shakes.</u> <i>Com. Err.</i> ii. ii. 163 What is the course and drift of your compact? 1652 <u>C. B. Stapylton</u> <i>Herodian</i> xi. 87 Albinus Friends he chargeth with Compact. 2例のみ
	31	publique publique wealth	public	<i>public good, weal</i> (also † <i>good or weal public</i> ), <i>public wealth</i> , the common or national good or well-being; †the common-wealth or state
	32	signifie	signify	To make known, intimate, announce, declare. b. Const. <i>to</i> († <i>unto</i> ).
	38	suffered	suffer	To allow (a thing) to be done, exist, or take place; to allow to go on without interference or objection, put up with, tolerate. <i>arch.</i> or <i>dial.</i>
26	3–4	recompted	recompt obs. variant of <u>recount</u>	
			recount	To relate or narrate; to tell in detail; to give a full or detailed account of (some fact, event, etc.). Also const. <i>to</i> (a person).
	4–5	personage	personage	A person (man or woman) of high rank, distinction, consideration, or importance; a person of note.
	7	avoide	avoid	To depart from, leave, quit (a place); to dismount from (a horse). <i>Obs.</i>
	8	edict	edict	That which is proclaimed by authority as a rule of action; an order issued by a sovereign to his subjects; an ordinance or proclamation having the force of law; esp. the edicts of the Roman prætors, and subsequently of the emperors, and of the French monarchs.
	9	offence	offence	Feeling of being hurt, painful or unpleasant sensation, pain. <i>Obs.</i>
	15	hard by	hard by Somewhat <i>arch.</i>	Close by; in close proximity to; close to, very near to. (Now only of place.)
	15	displeasures	displeasure	That which causes or occasions offence or trouble; injury, harm; a wrong, an offence. <i>arch.</i>
	16	abide	abide	To bear, endure, tolerate, put up with; rarely (now never) in a simple affirmative sentence, but in such as ‘I cannot abide, I can scarcely abide, who can abide?’ 1526 <u>Tindale</u> <i>John</i> viii. 43 Ye cannot abyde the hearynge off my wordes. が初例
	17	ostentate show forth	ostentate Now <i>rare</i> show	To make a show of, show off, display ostentatiouly or boastfully. To bring forward or display (an object) in order that it may be looked at; to expose or exhibit to view. Const. <i>to</i> or dative of person. † b. With advs. <i>to show forth</i> : to put forth or bring out to be seen. <i>to show up</i> : to hold up to view. <i>Obs.</i>
	18	plaies	plaie play	obs. form of <u>play</u> (with <i>pl.</i> ) A particular amusement or diversion; a game, a sport. Now <i>rare</i> or <i>Obs.</i>
	26	relinquish	relinquish	To withdraw from, desert, abandon (a person). <i>Obs. rare.</i>

Page	Line(s)	Words in Text	Listings in OED	Meaning
		company	company	4.b. The person or persons with whom one voluntarily or habitually associates; companions or associates collectively, esp. with reference to their character;...
	28	festination	fellowship festination	<i>collect.</i> Habitual companions; = <u>company</u> 4 b. <i>Obs.</i>
	29	accompt	accompt	The action of the vb. <u>festinate</u> ; haste, speed. <i>Obs.</i> or <i>arch.</i>
	31	denounced	account denounce	<i>arch.</i> form of <u>account</u> ;... To take into account, or consideration; to consider. <i>Obs.</i>
	32	redoune	redound	To give formal, authoritative, or official information of; to proclaim, announce, declare; to publish, promulgate:
	34	remembred	remember	b. an event about to take place: usually of a calamitous nature, as war or death, and thus passing into 3. <i>Obs.</i> or <i>arch.</i> To give or render in return. <i>Obs.</i> <i>rare.</i>
	35	conduction	conduction	To record, mention, make mention of (a thing, person, etc.). <i>Obs.</i> (common c1430–1660). Leadership, command, esp. military or naval (of the person commanding, or of the army, etc., commanded); = <u>conduct</u> n. 5. <i>Obs.</i>
	36	divers	divers	<i>absol.</i> , and with <i>of</i> : Several, many. <i>arch.</i>
	38	besides	besides beside	= <u>beside</u> B. 1. <i>Obs.</i> Less exactly: Close to, near any part of, by.
	40	howbeit	howbeit	<i>conj.</i> or <i>conjunctive</i> adv. (orig. with <i>that</i> , which was the actual conjunctive element). Though, although. <i>Obs.</i>
	41	bands	band	A uniting or cementing force or influence by which a union of any kind is maintained; a pledge. <i>arch.</i> ; now <u>bond</u> .
	43	consult	consult	<i>Rom. Hist.</i> A decree of the senate
27	4	willed	will	To wish, desire; sometimes with implication of intention: = <u>will</u> v.1 1, 2, 5. <i>Obs.</i> or <i>rare arch.</i>
	5	seke for (were) suffered	seek for suffer	To look for, try to find or obtain, etc. To allow (a thing) to be done, exist, or take place; to allow to go on without interference or objection, put up with, tolerate. <i>arch.</i> or <i>dial.</i>
	6	ornaments	ornament	Any adjunct or accessory (primarily for use, but not excluding decoration or embellishment); equipment, furniture, attire, trappings. <i>Obs.</i>
		furniture	furniture	Apparel, dress, outfit, personal belongings. Also <i>pl.</i> in the same sense. in the same sense. <i>Obs.</i> 1566 <u>Painter</u> <i>Pal. Pleas.</i> I. 52 His wife sitteth vpon the ground, apparelled with those furnitures that he did weare. 初例
	8	humblye	humbly	In a humble manner; with humility, meekly.
	11	dames auncient	dame ancient	A mother. <i>Obs.</i> Of living beings: that has lived many years; aged, old; of great age. <i>arch.</i>
15–16		doughter in law	daughter-in-law	The wife of one's son.
17		neviens	<i>obs.</i> forms of <u>nephew</u> nephew	A grandson. <i>Obs.</i> (Common in 17th c.)
24		hoare	hoar	Of colour: Grey, greyish white. a. <i>esp.</i> Of the hair, head, or beard: Grey or white with age.

Page	Line(s)	Words in Text	Listings in OED	Meaning
	25–26	depopulate	depopulate	To deprive wholly or partially of inhabitants; to reduce the population of. 1607 <i>Shakes. Cor.</i> iii. i. 264. 第2例
	28	zeale	zeal	In a specialized sense: Ardent love or affection; fervent devotion or attachment (to a person or thing). <i>Obs.</i>
	30	domesticall	domestical	<i>Obs.</i> or <i>arch.</i> ; = <i>domestic</i>
	34	laied laied mine old bones	lay	To deposit in the grave; to bury. Only with adv. or phrase indicating the place. <i>to lay one's bones</i> : to be buried (in a specified place).
	35	sustained	sustain	To undergo, experience, have to submit to (evil, hardship, or damage; now chiefly with injury, loss as obj., †formerly also sorrow, death); to have inflicted upon one, suffer the infliction of.
	38	wight	wight	A human being, man or woman, person. Now <i>arch.</i> or <i>dial.</i> (often implying some contempt or commiseration).
	42	stomacke	stomach	Used (like 'heart', 'bosom', 'breast') to designate the inward seat of passion, emotion, secret thoughts, affections, or feelings. Now <i>rare</i> .